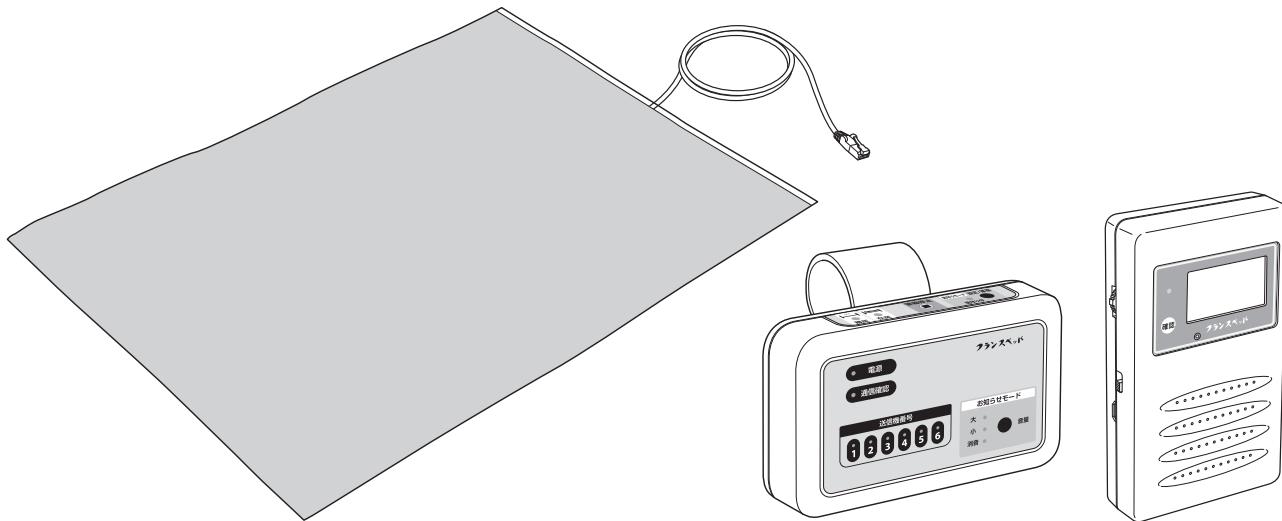


## 介護ベッド用離床センサー

## 取扱説明書・保証書 v2



### まえがき

このたびはフランスベッドの製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。  
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための方法を記載しています。

- 安全のため、必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
- 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

### もくじ

安全のために必ずお守りください	2
梱包内容	3
各部の名称と機能	4
充電する/電源に接続する	11
センサーシートの設置	12
ペアリング	22
センサーコントローラーの設定	23
受信機の設定	25
見守りモードの開始	27
アフターサービスについて	30
保証書	31
お客様相談室	32

# 安全のために必ずお守りください

## 絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくため、下記の絵表示をしています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	記載されている内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。	 <b>注意</b>	記載されている内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や製品が破損する恐れのあることを示します。
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。(～してはいけません。)		この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。(～しなさい。)

## ! 警告

	AC100V、50/60 Hz 以外の電源で使用しないでください。 火災や感電の原因となります。
	ケーブル類や AC アダプタ、電源プラグが傷んでいたり、熱くなったりした場合やコンセントの差しが緩いときは使用しないでください。 感電やショート、故障の原因となります。
	AC アダプタのコード類を傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。 感電やショート、故障の原因となります。
	濡れた手で AC アダプタやセンサーコントローラー、受信機の操作をしないでください。 感電や故障の原因となります。
	分解や修理、改造はしない。 発火や感電、異常動作などケガの原因となります。修理はお買い上げ販売店または、弊社営業所までご依頼ください。
	センサーケーブルを無理に引っ張らないでください。 故障の原因になります。
	センサーケーブルがキャスターに挟まったり、体に絡まないように設置してください。 異常動作やケガの原因となります。

## ! 注意

	付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。 故障の原因となります
	本製品を長期間使用しない場合は、電源をオフにし、AC アダプタを電源から抜いてください。
	AC アダプタや接続ケーブルを抜くときは、アダプタ部をもって引き抜くなどして接続部に無理な力をかけないようにしてください。 故障の原因となります。
	センサーシートを無理に折り曲げないでください。 誤報や故障の原因となります。
	設置した後は点検を行ってください。 通知が正しく行われないおそれがあります。
	ベッドマットレスの上に置かないでください。 通知が正しく行われないおそれがあります。
	汚れた際は中性洗剤や消毒液でふき取ってください。 揮発性のもの（シンナー、ベンジン）等は使用しないでください。破損変形の原因となります。
	センサーコントローラーは取扱説明書の取り付け手順に従い正しく設置してください。 通知が正しく行われないおそれがあります。

## ■ 重要なお知らせ

本製品は離床センサーとして使用するものであり、事故・ケガを直接的に防止するものではありません。万一発生した人身事故、災害事故、盗難事故などによる損害については、責任を負いかねます。

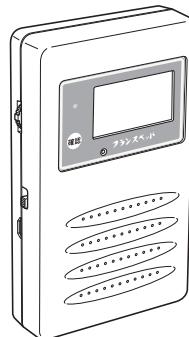
# 梱包内容

同梱物は以下の通りです。

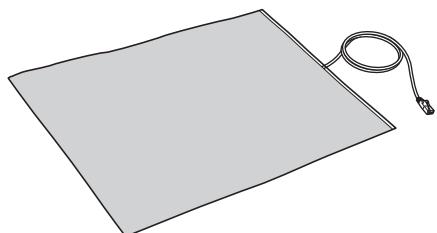
## ■ センサーコントローラー



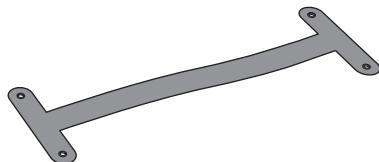
## ■ 受信機



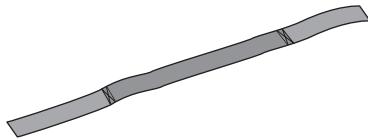
## ■ センサーシート



## ■ センサーシート取付バンド



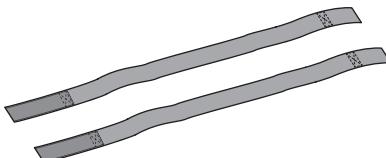
センサーシート取付バンド A (取付部金色)



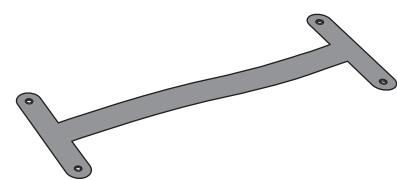
センサーシート取付バンド B (長)



センサーシート取付バンド C

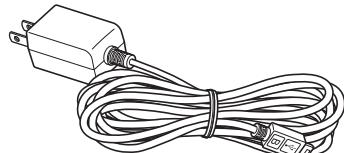


センサーシート取付バンド D (短)



センサーシート取付バンド E (取付部銀色)

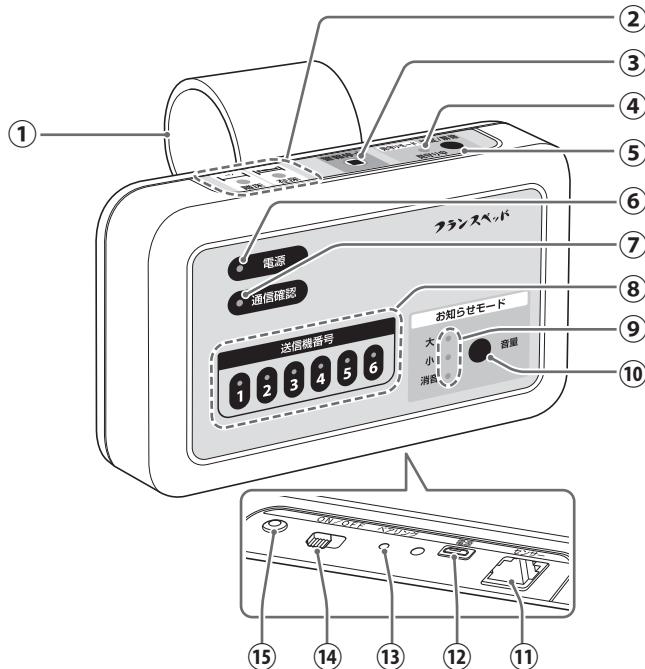
## ■ ACアダプタ



## ■ 取扱説明書・保証書

# 各部の名称と機能

## センサーコントローラー



### ①取り付けフック

ベッドに設置するときに使います。

### ②離床・在床ランプ（離床：赤色 / 在床：緑色）

使用者の状態（離床・在床）をランプの点灯でお知らせします。

### ③警報停止ボタン

押すと警報が止まります。

### ④見守り中ランプ（オレンジ色）

見守りモードが設定されているときに点灯します。

### ⑤見守りモード設定 / 解除ボタン

見守りモードのオン / オフを設定します。

### ⑥電源ランプ（緑色）

電源が入っているときに点灯します。

### ⑦通信確認ランプ（赤色）

通信に異常があるときに点灯します。

### ⑧送信機番号ランプ（赤色）

このセンサーコントローラー（送信機）が登録された番号（機番）が点灯します。

### ⑨音量ランプ（オレンジ色）

設定されている警報音量が点灯します。

### ⑩音量ボタン

警報の音量を設定します。

「消音」「小」「大」から選びます。

## ⑪ センサーコネクタ

付属のセンサー／シートのセンサー／ケーブルを接続します。

## ⑫ 電源コネクタ

付属の AC アダプタを接続します。

## ⑬ ペアリングスイッチ

受信機とペアリングするときに押します。

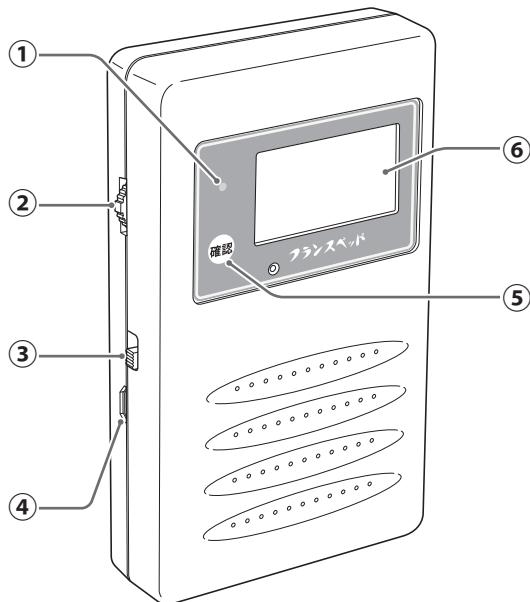
## ⑭ 電源スイッチ

本機の電源を入／切します。

## ⑮ オプション接続コネクタ

本製品では使用しません

## 受信機



### ① 警報ランプ

離床状態を検知すると赤く点滅します。

### ② 設定スイッチ

液晶画面での操作と決定を行います。

### ③ 電源スイッチ

本機の電源を入／切します。

### ④ 電源コネクタ

AC アダプタを接続します。

### ⑤ 確認ボタン

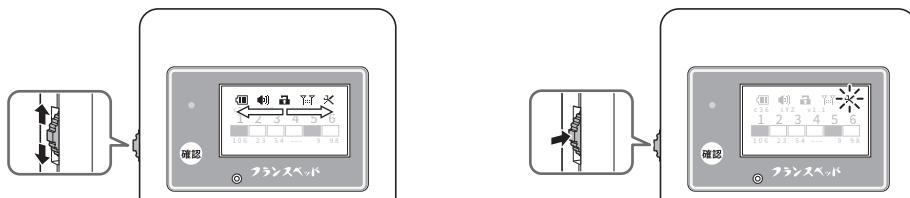
警報を止めます。

### ⑥ 液晶画面

メニューを表示します。

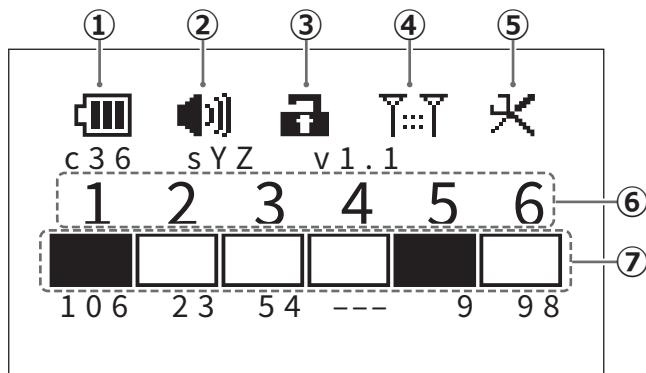
## ■ 設定スイッチの使いかた

設定スイッチを上下に動かして液晶画面の項目を選び、設定スイッチを押して決定します。



## 受信機の液晶画面

液晶画面の表示内容は以下の通りです。



### ① 電池残量アイコン

電池残量と充電状態を表示します。

### ② 警報音量アイコン

警報音量を表示します。

🔇: 消音状態

🔉🔉🔉: 音量レベル「小」「中」「大」

### ③ キーロックアイコン

キーロックの状態を表示します。

🔓: キーロック無効

🔒: キーロック有効

### ④ ペアリングアイコン

ペアリングを開始します。

ペアリングの方法については、ペアリング手順をご覧ください。

### ⑤ 設定アイコン

設定画面を表示します。

設定スイッチを押すと設定画面に移動します。

### ⑥ 送信機 機番

登録済みセンサーコントローラーの機番を表示します。登録されている台数によって表示される番号が変化します。

例:3台のセンサーコントローラーとペアリングしている場合、「1」「2」「3」が表示されます。

## ⑦警報状態

センサーコントローラーの機番に対応しているセンサーコントローラーの警報状態を表示します。

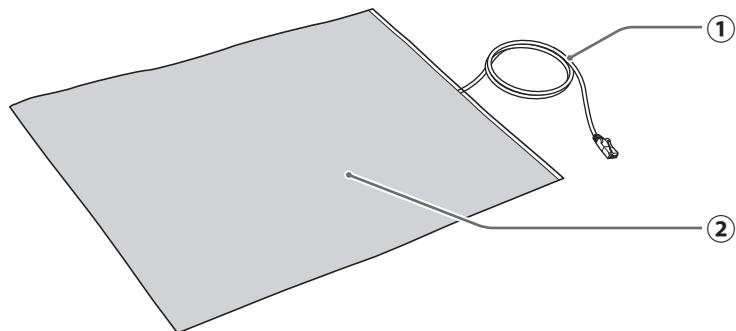
 : 警報が発生しているとき

 : 警報が発生していないとき

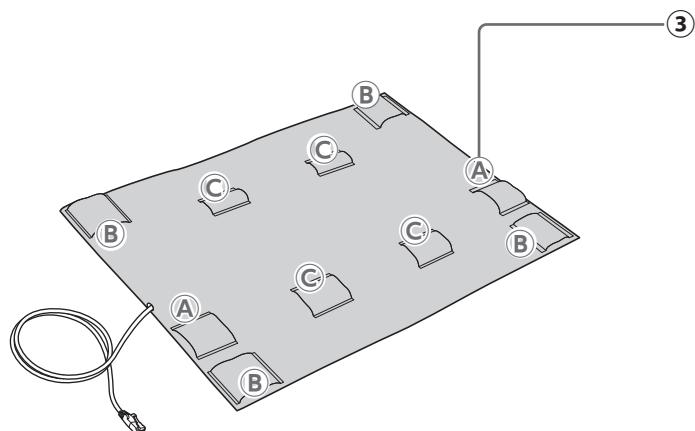
確認ボタンを押すと、すべてのセンサーコントローラーの警報が停止します。

## センサーシート

### 表面



### 裏面



#### ①センサーケーブル

コントローラーのセンサーケーブル接続端子に接続します。

#### ②ラベル

センサーシートの使用方法が印刷されています。

#### ③取り付けループ

センサーシート取付バンドを通します。使用するベッドに合わせて、(A)、(B)、(C)、の組み合わせを使用します。

### 取扱上の注意

- ・センサーシートを無理に折り曲げないでください。
- ・センサーシートが汚れた際は洗濯せずに、表面を布でふき取ってください。
- ・センサーケーブルを無理に引っ張らないでください。

## お手入れ

「介護ベッド用離床センサー」をお手入れするときは、必ず乾いた布で汚れを拭き取ってください。ぬれた布で拭くと、故障の原因になります。

### ⚠ 注意

	汚れをふき取る際に、シンナー、ベンジン、アルコール、その他の溶剤や磨き粉などは絶対に使用しないでください。 ひび割れや変形、変色の原因になります。
	本製品を廃棄する場合は地域の条例に基づいて廃棄処理してください。

## 保管方法

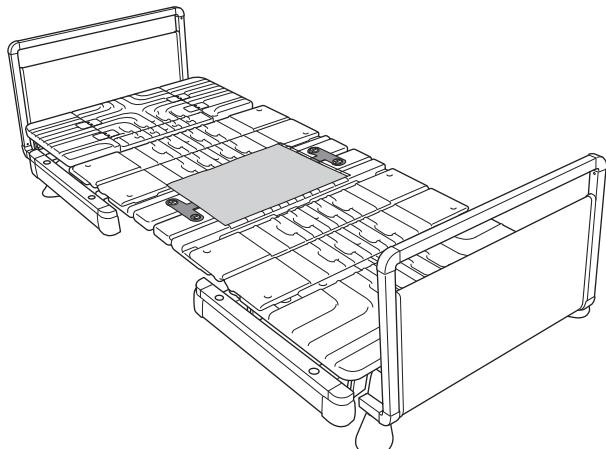
以下の注意に従って、正しく保管してください。

- ・ 上に重い物を載せた状態で保管しないでください。故障の原因になります。
- ・ 次の場所では保管しないでください。事故や故障、ひび割れ、変形、変色の原因になります。
  - 暖房器具などの近くで高温になる場所
  - 振動や衝撃の加わる場所
  - 直射日光が長時間当たる場所
  - 湿度の高い場所

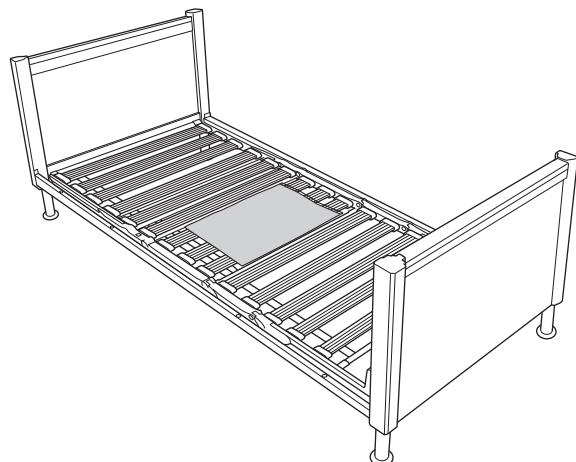
## 介護ベッド用離床センサーの特徴

- ・ ベッド床板に設置したセンサーでベッド使用者の離床・在床をお知らせできます。
- ・ マルチフィットベッド、超低床フロアーベッド、マルチポジションベッド、エスピア、寝返り支援ベッドに使用することができます。マルチポジションベッドの場合は、リクライニングポジション、シーティングポジション、スタンディングポジションにも対応しています。
- ・ 離床を判定することにより、ベッド使用者の徘徊やベッドからの転倒によるけがの予防を発見できます。
- ・ 警報音の音量調整が可能です。

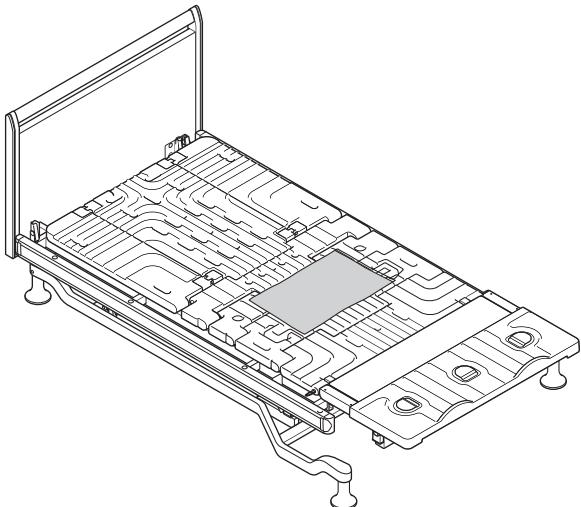
## ■ 取り付けのイメージ



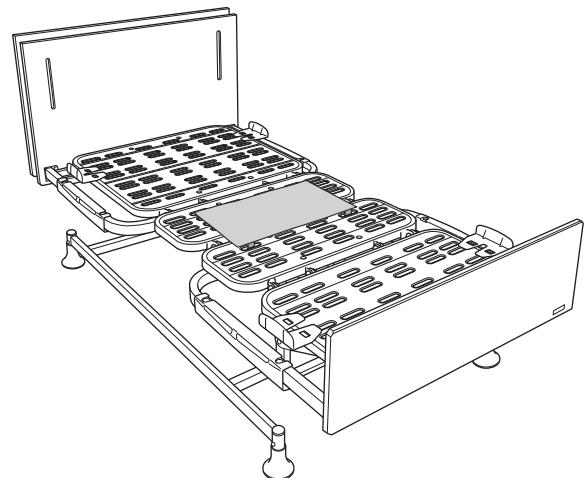
マルチフィットベッド



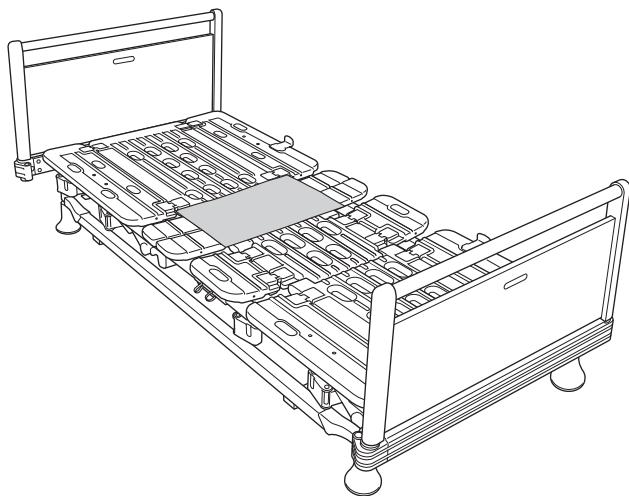
超低床フロアーベッド



マルチポジションベッド



エスポア



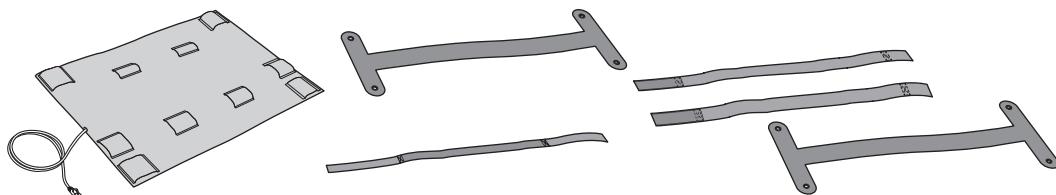
寝返り支援ベッド

## 見守り設定までの手順

介護ベッド用離床センサーの設置は以下の手順で行ってください。

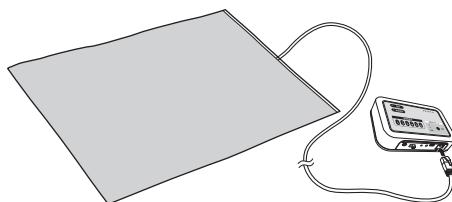
### センサーシートにセンサーシート取付バンドを取り付ける

>>>詳しくは 12 ページ、14 ページ、15 ページへ



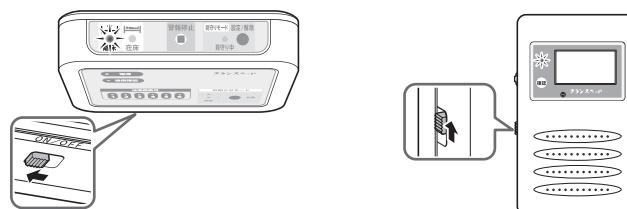
センサーシートをベッドに設置し、センサーコントローラー底面のセンサーケーブル接続端子に接続する

>>>詳しくは 19 ページへ



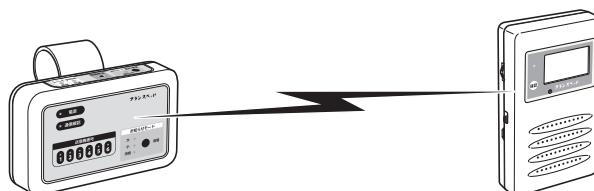
### センサーコントローラーと受信機の電源を入れる

>>>詳しくは 21 ページへ



### センサーコントローラーと受信機をペアリングする

>>>詳しくは 22 ページへ



### 在床から 20 秒経過、または見守りモード 設定 / 解除ボタンで見守りモードを設定する

>>>詳しくは 23 ページへ



### ベッド使用者が離床したら、警報が鳴る

>>>詳しくは 25 ページへ

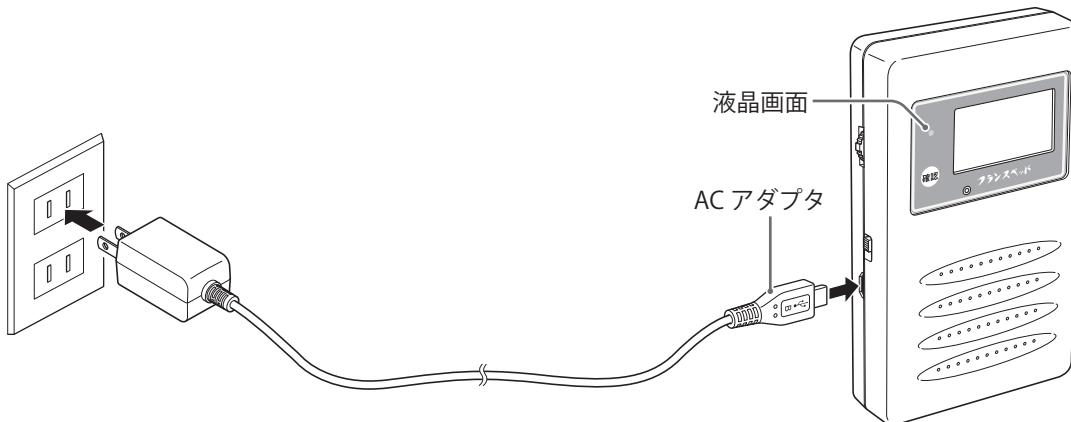


# 充電する/電源に接続する

## ■ 受信機を充電する

1. ACアダプタのコネクタを送信機の電源コネクタに接続し、ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

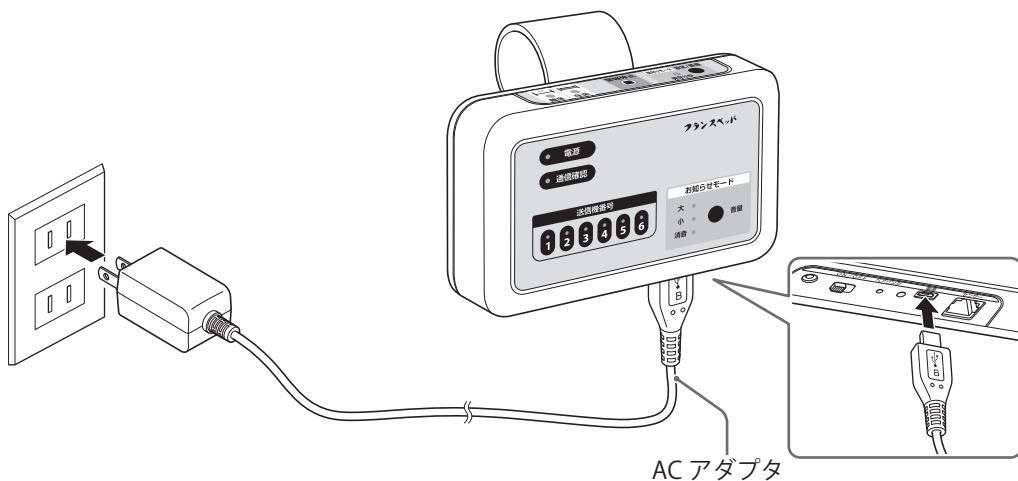
充電中は、液晶画面の電池残量アイコンが反転します。



- 充電をするときは、電源スイッチをオンにしてください。電源スイッチがオフになると、充電できません。

## ■ センサーコントローラーを電源に接続する

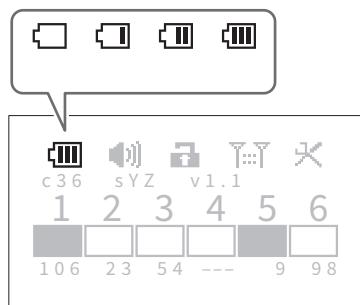
1. ACアダプタのコネクタをセンサーコントローラーの電源コネクタに接続し、ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む



- 使用時は、センサーコントローラーを常に電源に接続してください。  
センサーコントローラーを、充電することはできません。

## ■ 受信機の電池残量を確認するときは

受信機は電池残量を液晶画面で確認することができます。



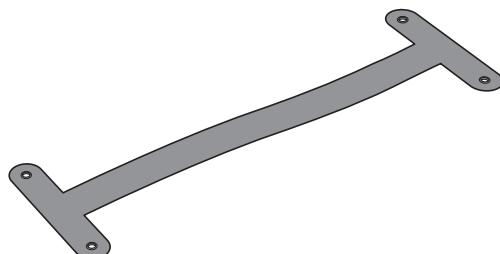
- : 電池がない
- I : 少ない
- II : 普通
- III : 充分

# センサーシートの設置

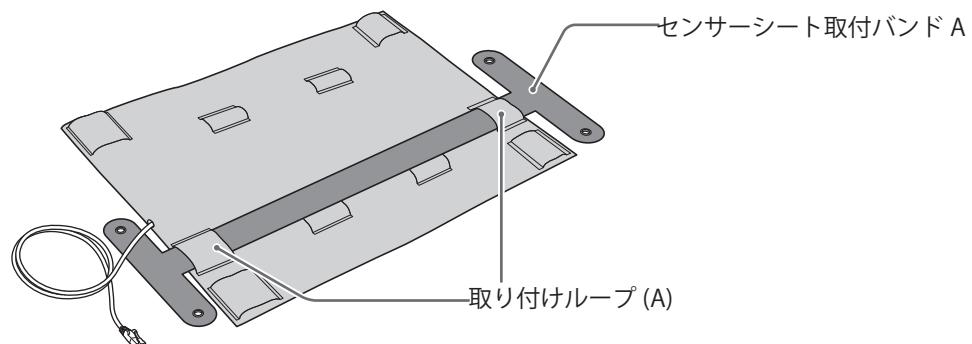
ベッドにセンサーシートを取り付けるときは、お使いのベッドの機種に合わせたセンサーシート取付バンドを使用してください。  
ベッドのマットレスを取り外してから作業します。

## マルチフィットベッドにセンサーシートを設置する

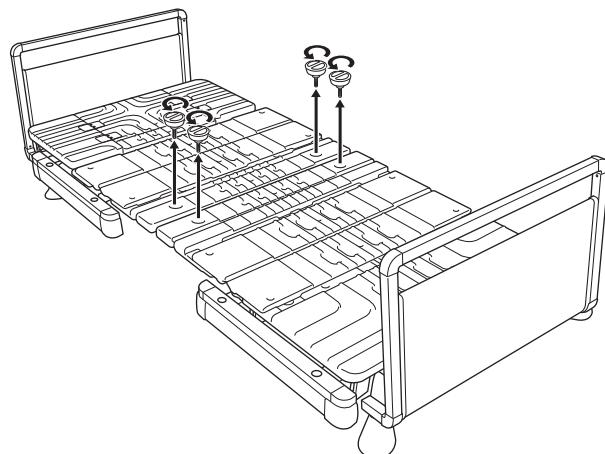
準備するバンド：センサーシート取付バンド A



1. センサーシートの裏面の取り付けループ (A) にセンサーシート取付バンド A を通す

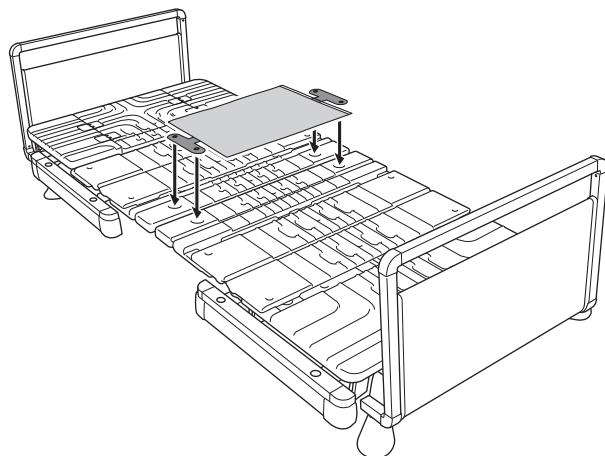


2. ベッドの床板からネジ 4 本を外す

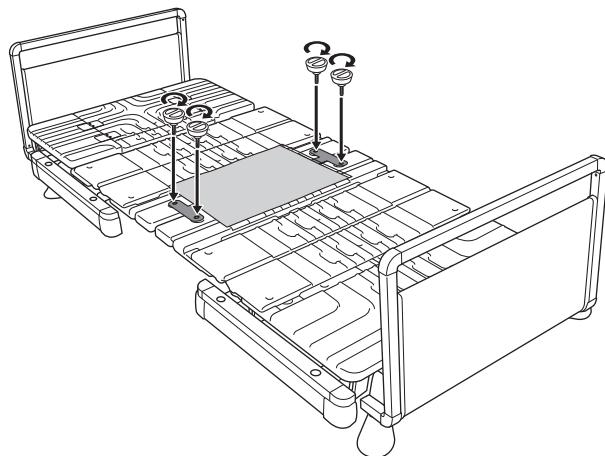


### 3. センサーシートを床板に乗せる

センサーシートの「おもて面」と書かれている面を上にして、「あたま側」と「あし側」の向きを合わせて乗せてください



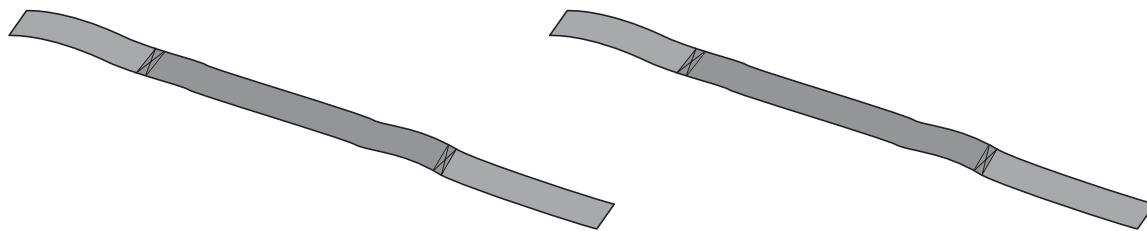
### 4. 手順 2 で外したネジ 4 本でセンサーシートを固定する



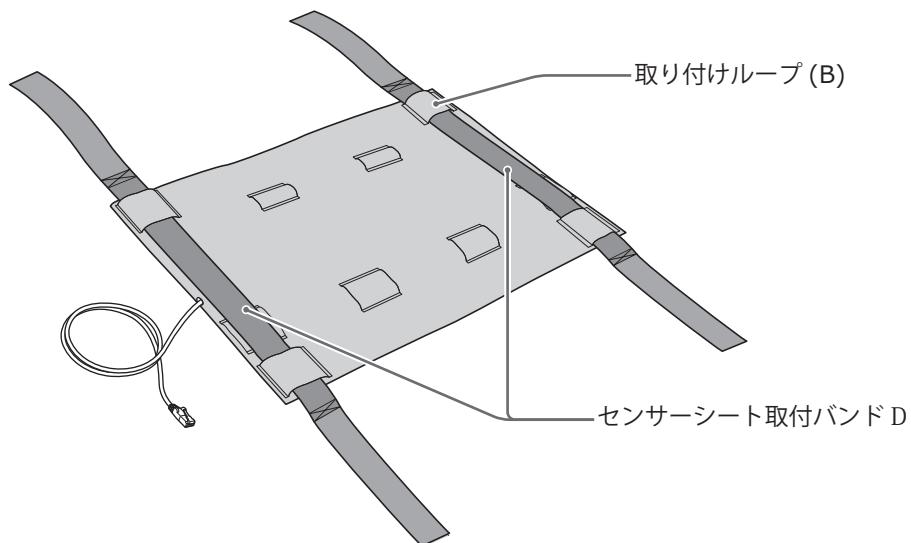
### 5. マットレスを取り付ける

## 超低床フロアーベッドにセンサーシートを設置する

準備するバンド：センサーシート取付バンド D × 2 本



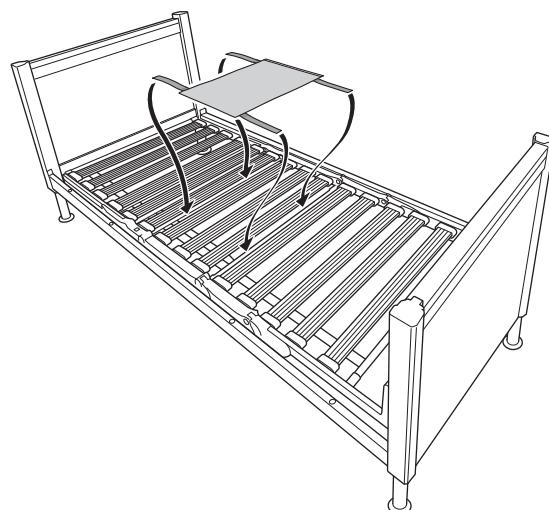
1. センサーシート裏面の取り付けループ (B) にセンサーシート取付バンド D を通す  
センサーシート取付バンド D は 2 本とも通してください。



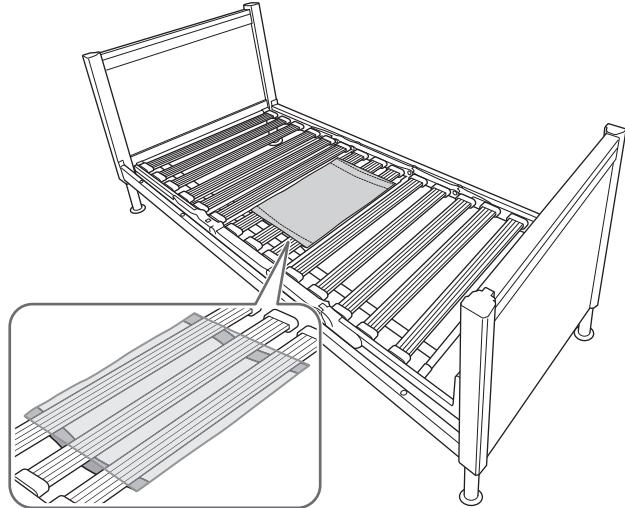
2. センサーシートをフロアーベッドの中心に合わせて乗せる

センサーシート取付バンドをベッドの頭側から 7 番目と 9 番目の位置で下に垂らしてください。

センサーシートの「おもて面」と書かれている面を上にして、「あたま側」と「あし側」の向きを合わせて乗せてください。



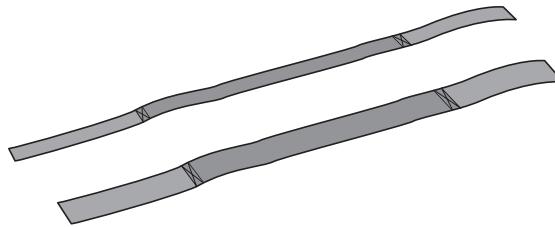
### 3. センサーシート取付バンドを床板の裏面でたすき掛けにして、面ファスナー部を固定する



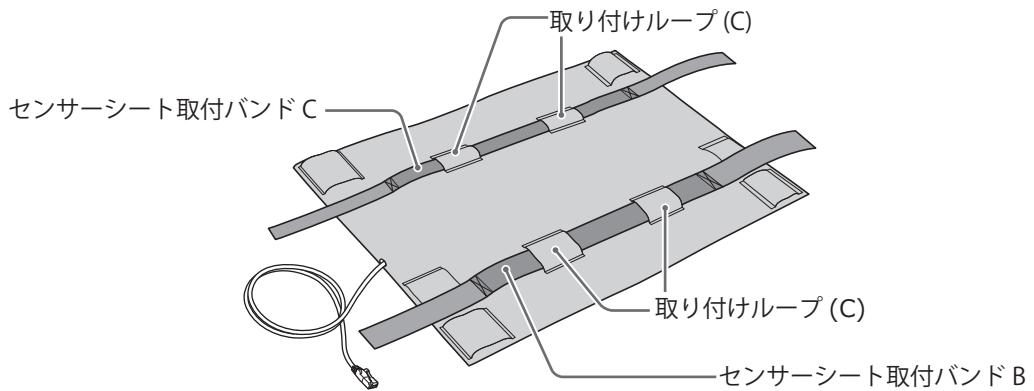
### 4. マットレスを取り付ける

#### マルチポジションベッドにセンサーシートを設置する

準備するバンド：センサーシート取付バンド B / センサーシート取付バンド C

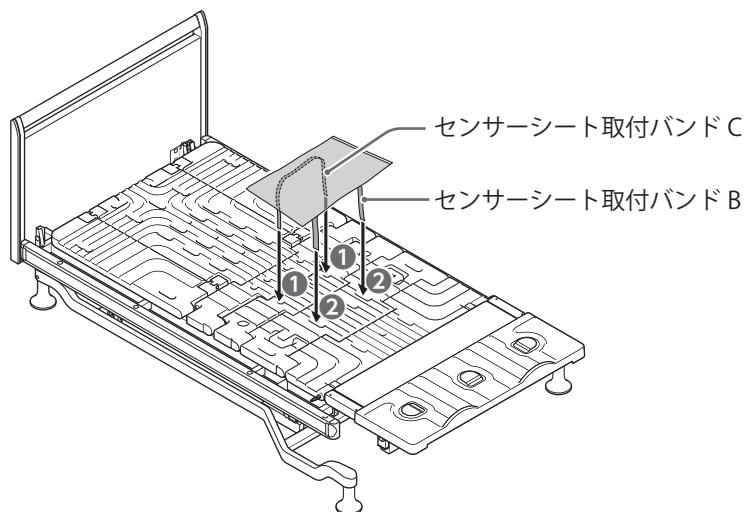


1. センサーシート裏面の取り付けループ (C) にセンサーシート取付バンド B を、もう一方取り付けループ (C) にセンサーシート取付バンド C を通す

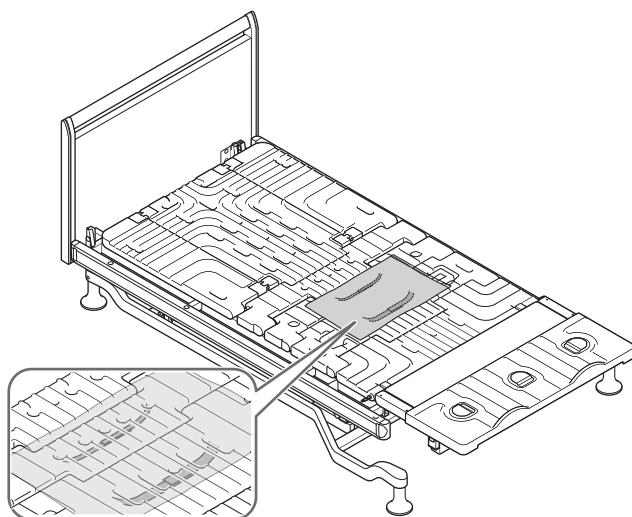


- 2.** 下図の①の穴にセンサーシート取付バンドCを、②の穴にセンサーシート取付バンドBを通し、センサーシートをベッドの床板に乗せる

センサーシートの「おもて面」と書かれている面を上にして、「あたま側」と「あし側」の向きを合わせて乗せてください。



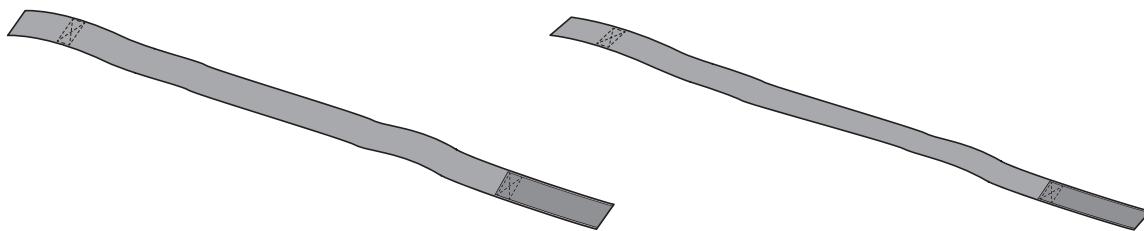
- 3.** 床板の裏面でセンサーシート取付バンドBとセンサーシート取付バンドCの面ファスナー部を固定する



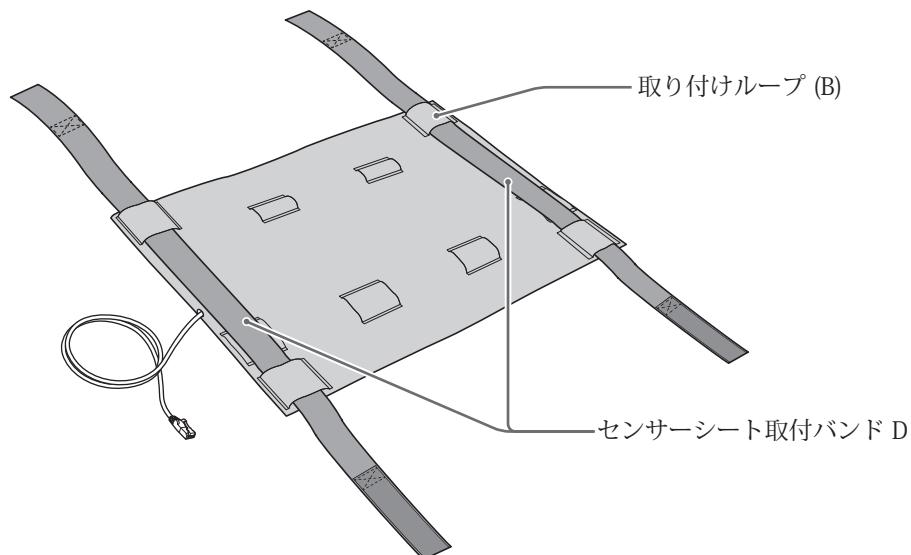
- 4.** マットレスを取り付ける

## エスポアにセンサーシートを設置する

準備するバンド：センサーシート取付バンド D

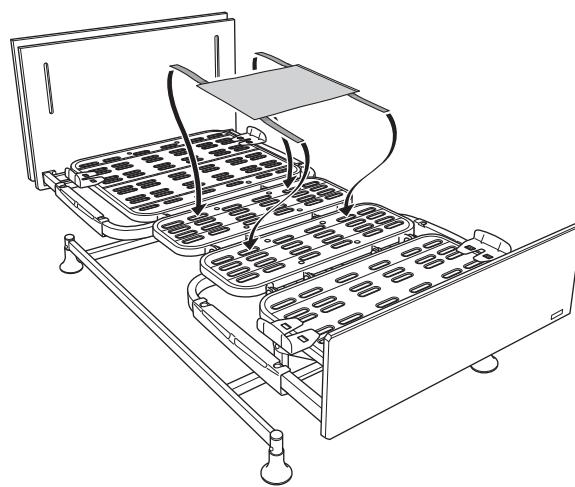


1. センサーシート裏面の取り付けループ (B) にセンサーシート取付バンド D を 2 本とも通す

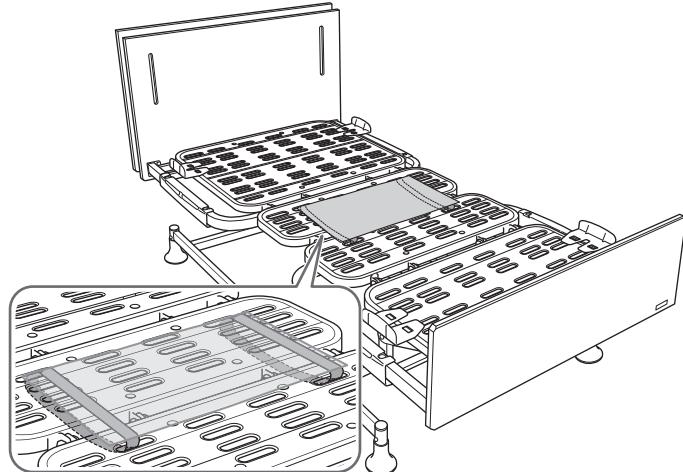


2. 下図のイラストのように床板の穴にセンサーシート取付バンド D を通し、センサーシートをベッドの床板に乗せる

センサーシートの「おもて面」と書かれている面を上にして、「あたま側」と「あし側」の向きを合わせて乗せてください。



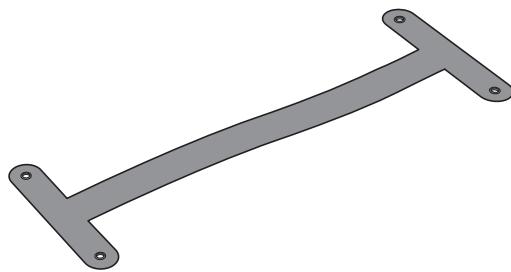
### 3. センサーシート取付バンドを床板の裏面でたすき掛けにして、面ファスナー部を固定する



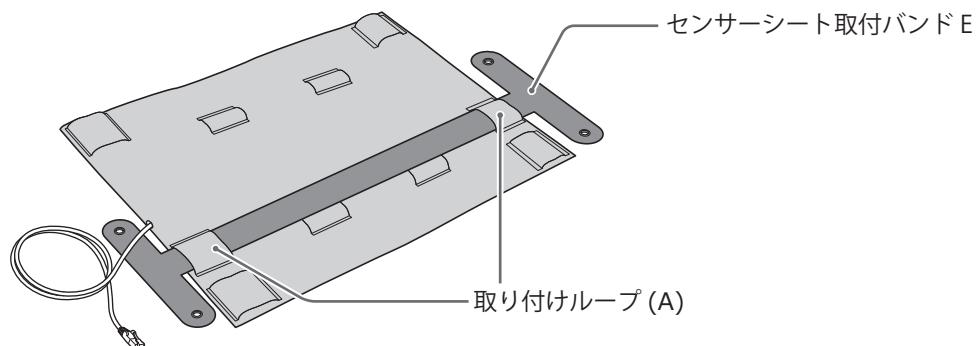
### 4. マットレスを取り付ける

#### 寝返り支援ベッドにセンサーシートを設置する

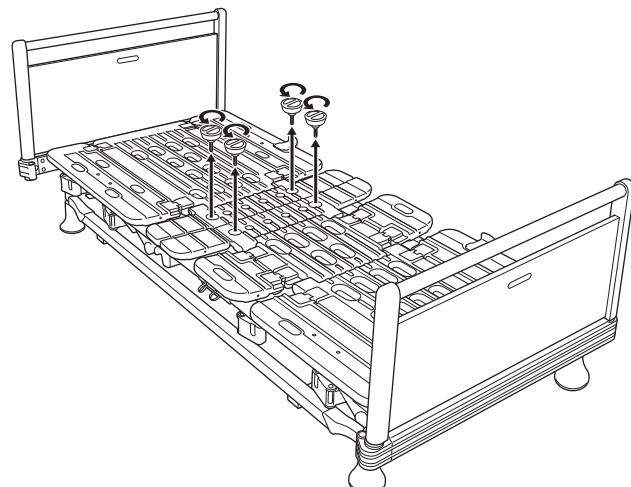
準備するバンド：センサーシート取付バンド E



### 1. センサーシート裏面の取り付けループ (A) にセンサーシート取付バンド E を通す

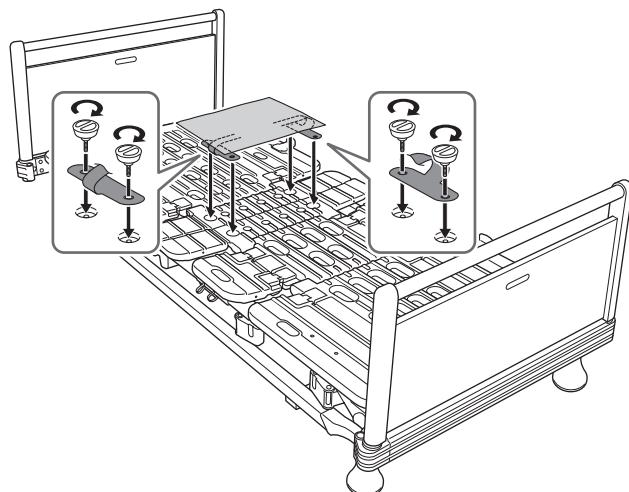


### 2. ベッドの床板からネジ 4 本を外す



### 3. センサーシートを床板に乗せ、手順2で外したネジ4本でセンサーシートを固定する

センサーシートの「おもて面」と書かれている面を上にして、「あたま側」と「あし側」の向きを合わせて乗せてください。

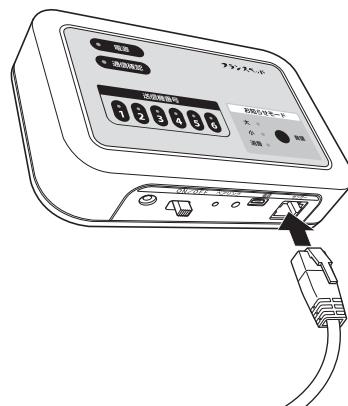


### 4. マットレスを取り付ける

#### センサーコントローラーの取り付け

センサーケーブルがベッドのキャスターに挟まったり、ベッド使用者に絡まないように固定します。

##### 1. センサーケーブルをセンサーコントローラーに接続する

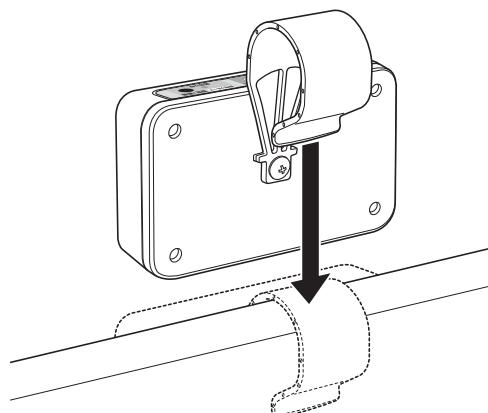


##### 2. センサーコントローラーをベッドに取り付ける

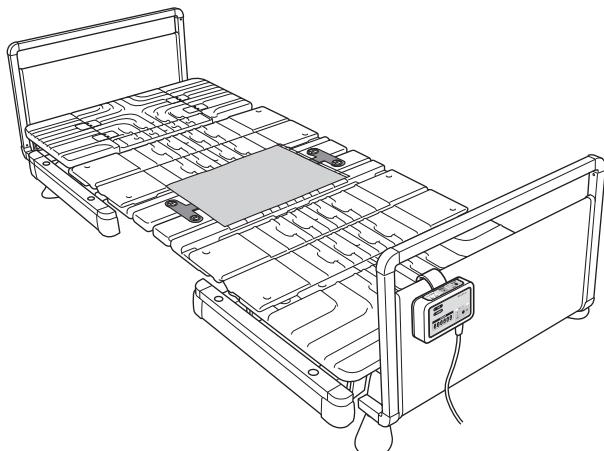
取り付けフックを少し開いて、ベッドの掛けやすい場所に引っ掛けてください。

取りはずすときは、取り付けフックを少し開いて、はずしてください。

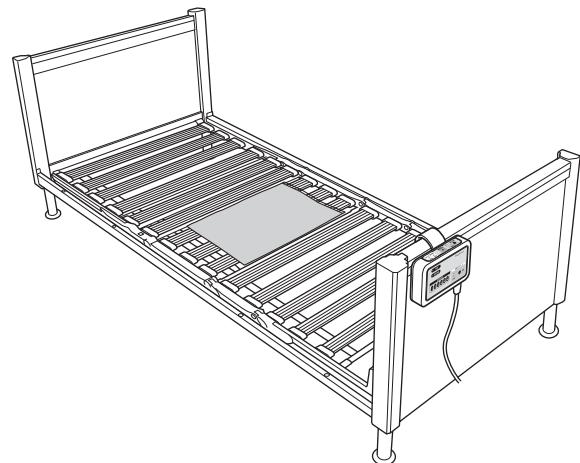
- 取り付けフックを無理に開かないようにしてください。



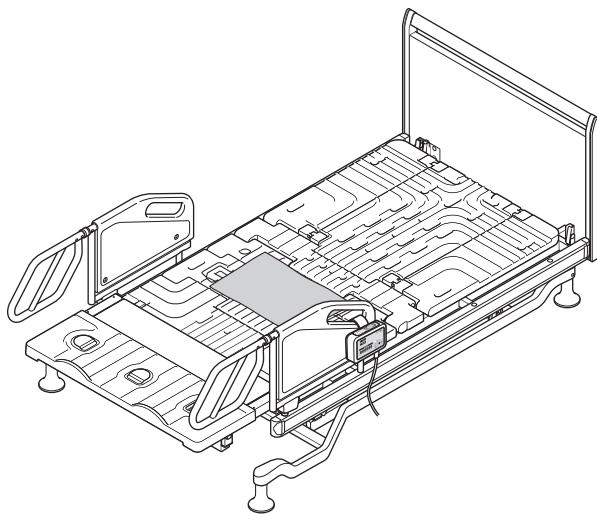
## ■ センサーコントローラーの取り付け場所



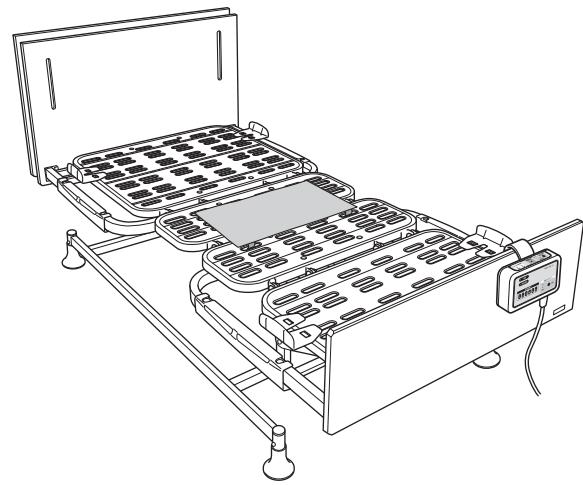
マルチフィットベッド



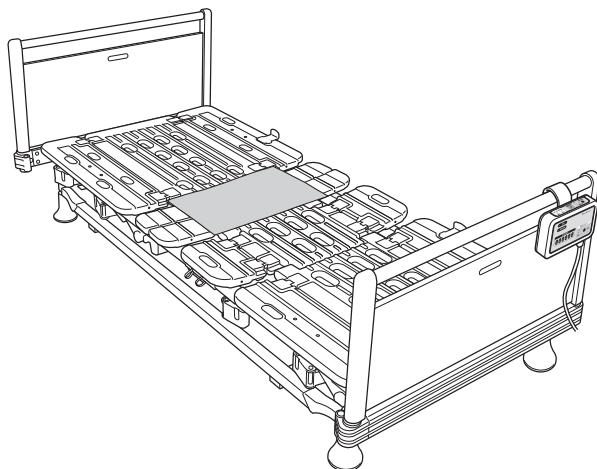
超低床フロアーベッド



マルチポジションベッド



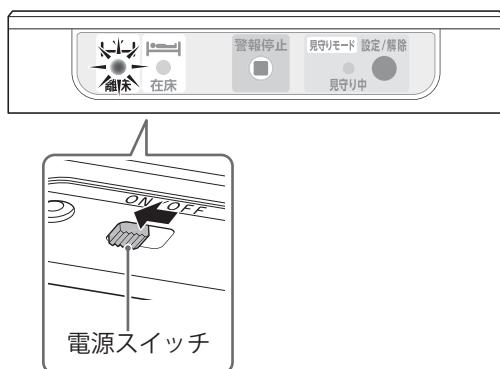
エスポア



寝返り支援ベッド

## センサコントローラーの電源を入れる

1. センサコントローラー底面の電源スイッチを左にスライドして、電源を入れる  
ベッドに人や物が乗っていない場合、離床ランプが赤く点灯します。

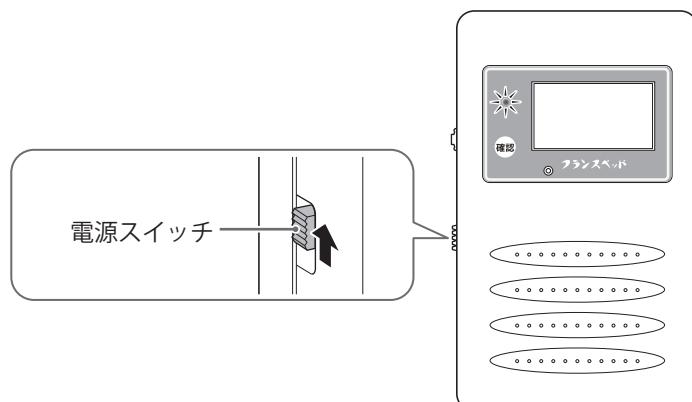


### ■ 電源を切るときは

電源スイッチを右にスライドしてください。

## 受信機の電源を入れる

1. 側面の電源スイッチを上にスライドして、電源を入れる

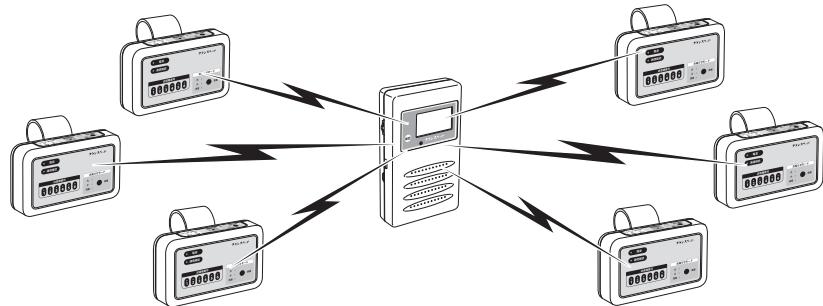


### ■ 電源を切るときは

電源スイッチを下にスライドしてください。

# ペアリング

1台の受信機に6台までのセンサーコントローラーを接続できます。

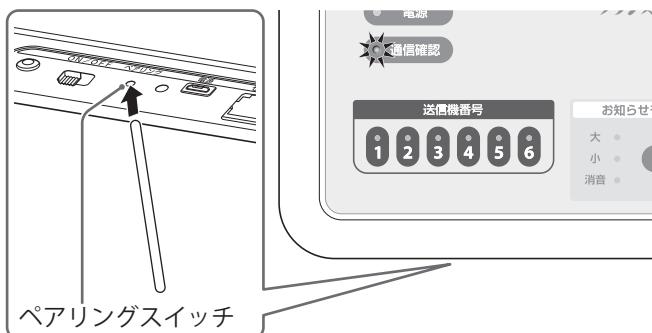


- 1台のセンサーコントローラーに2台の受信機を同時に接続することはできません。

## センサーコントローラーと受信機をペアリングする

### 1. センサーコントローラーのペアリングスイッチを先のとがったピンなどで2秒以上長押しする

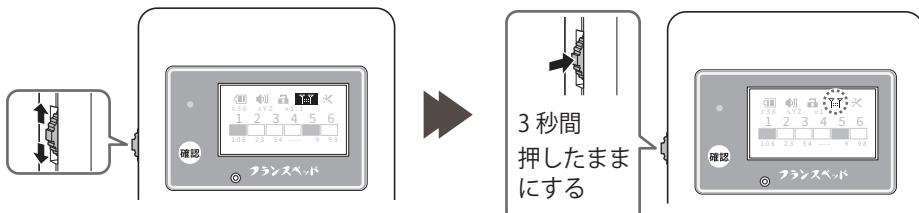
センサーコントローラーがペアリングモードになり、センサーコントローラーの通信確認ランプが赤く点滅します(1秒1回周期)。



### 2. ペアリングしたいすべてのセンサーコントローラー(最大6台)に手順1の操作を行う

### 3. 受信機の設定スイッチを上下に動かして、液晶画面の「...」を選び、設定スイッチを3秒間押したままにする

受信機がペアリングモードになります。「...」が反転して点滅し、スピーカーから「ペアリング中です」という音声が流れます。



受信機がペアリングモードになると、自動的にペアリングが行われます。

ペアリングが完了すると、通信確認ランプが消灯します。受信機の液晶画面に「ペアリング成功!」というメッセージと「電源を再投入して下さい」というメッセージが交互に表示され、「ペアリングが成功しました。電源を再投入して下さい」という音声メッセージが流れます。送信機と受信機の電源を入れ直してください。

- 「ペアリング失敗」というメッセージが表示され、ペアリングが失敗したときは、通信確認ランプが点灯状態になります。「ペアリング失敗」というメッセージが表示されたときは、電源を入れ直しても古いネットワーク構成で通信を行うので、再度ペアリングを行ってください。

# センサーcontroーラーの設定

## 見守りモードを設定する

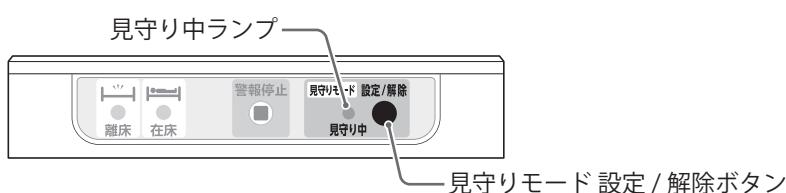
見守りモードの設定を行います。オンにすると、使用者がベッドから離れると、警報 / ランプでお知らせします。

- ・見守りモードをオンに設定していない場合でも、在床状態が 20 秒間持続すると、見守りモードは自動で開始されます。

### 1. 見守りモード設定 / 解除ボタンを押して、見守りモードをオンにする

ボタンを押すたびに見守りモードのオン / オフが切り替わります。

見守りモードがオンになると、見守り中ランプが点灯します。



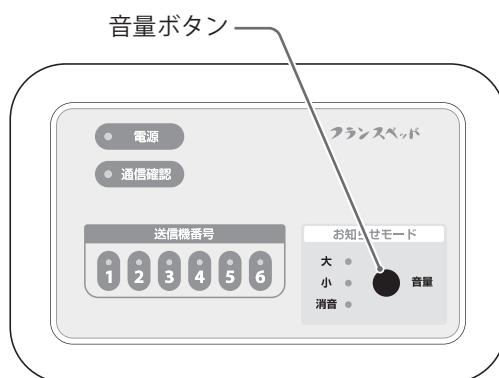
## 警報の音量を調整する

警報の音量設定を行います。

### 1. 音量ボタンで警報の音量を設定する

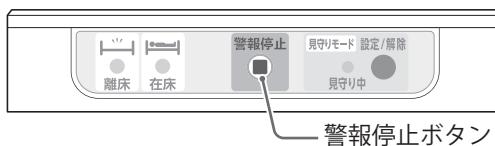
音量ボタンを押すたびに、「消音」「小」「大」が切り替わります。

「消音」に設定すると、警報は鳴りません。



## ■ 警報を消すには

警報停止ボタンを押してください。警報が止まります。



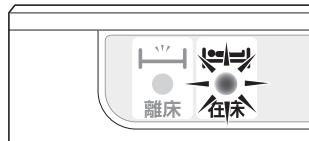
## 表示の説明

「介護ベッド用離床センサー」は、センサーシートでベッド使用者の見守りを行います。離床を警報（ブザー）でお知らせします。

- ・センサーコントローラーの電源を入れてから使用してください。

### ■ 使用者が在床しているときは

使用者が在床状態の場合は、在床ランプが緑色で点灯しています。



### ■ 使用者が離床すると

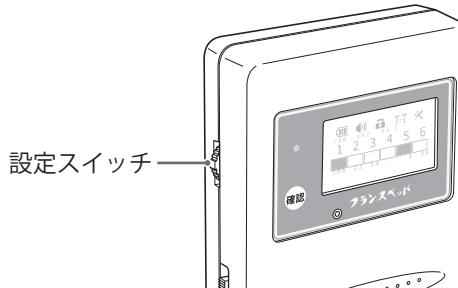
使用者がベッドにいない場合は、離床ランプが赤く点灯して、警報が鳴ります。



# 受信機の設定

設定スイッチを使って受信機の設定を行います。設定スイッチを上下に動かしたときと押したときには、「ピッ」と操作音が鳴ります。

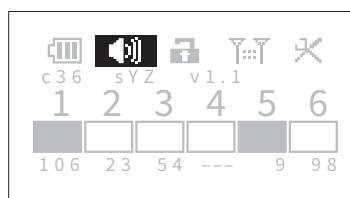
また、現在選択されているアイコンは反転して表示されます。



## 警報の音量を調整する

警報の音量設定を行います。

1. 設定スイッチを上下に動かして、液晶画面の を選び、設定スイッチを押す  
 が反転して点滅します。



2. 設定スイッチを上下に動かして、警報音量を選ぶ

: 消音

: 小

: 中

: 大

「消音」に設定すると、警報は鳴りません。

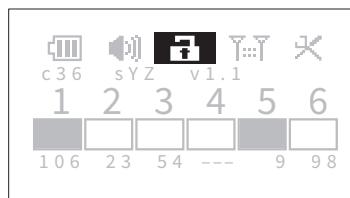
3. 設定スイッチを押す

音量が決定されます。

## キーロックをかける

キーロックを有効にして不要な操作を防止します。キーロックが有効になると、警報音量アイコンとキーロックアイコン以外は選択できなくなります。

1. 設定スイッチを上下に動かして、液晶画面の を選び、設定スイッチを押す  
 が反転して点滅します。



2. 設定スイッチを長押ししたままにする

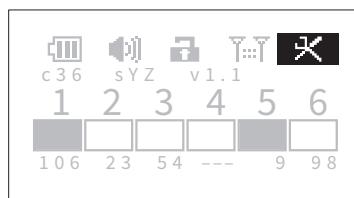
と が交互に表示されます。選びたいアイコンの状態のときに指を離すと、設定完了です。

: キーロック有効

: キーロック無効

## 受信機の設定

1. 設定スイッチを上下に動かして、液晶画面の $\times$ を選び、設定スイッチを押す  
 $\times$ が反転して点滅します。



2. 設定スイッチを押す

設定画面が表示されます。



3. 設定スイッチを上下に動かして、設定したい画面を選び、設定スイッチを押す

### LST 画面：

受信機と接続している送信機の状態と電池残量、ソフトのバージョンを確認することができます。

Rx = 受信機 Tx = 送信機

### STAT 画面：

設定スイッチを押すたびに「全ドットオフ画面」→「全ドットオン画面」→「受信機電池電圧（Battery X.XXV）画面」→設定画面の順番で画面が切り替わります。

### SET 画面：

設定スイッチを押すたびに「バックライトの設定画面」→「コントラストの設定画面」→「音量の設定画面」→設定画面の順番で画面が切り替わります。

それぞれの画面で設定スイッチを上下に動かして設定してください。

設定できる範囲は次の通りです。

バックライトの設定 (0 暗～10 明)

コントラストの設定 (0 薄～40 濃)

音量の設定 (0 小～3 大)

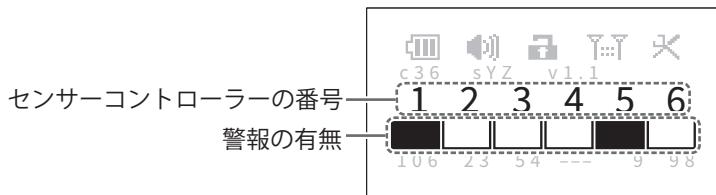
4. 設定スイッチを上下に動かして、「ret/」を選び、設定スイッチを押す

設定画面に戻ります。

# 見守りモードの開始

使用者がベッドから離れると、警報 / ランプでお知らせします。

警報が鳴ると受信機の液晶画面の警報アイコンが黒くなり、何番のセンサーコントローラーが警報を発生しているかを確認することができます。

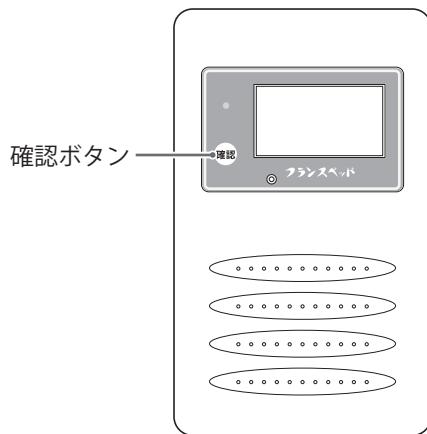


■：警報が発生しているとき

□：警報が発生していないとき

## ■ 警報を消すには

確認ボタンを押してください。すべてのセンサーコントローラーの警報が止まります。



## こんなときには

「介護ベッド用離床センサー」が動かない場合は、修理を依頼する前に以下の項目をチェックしてください。チェックをしても正常に動作しない場合は、ただちに「介護ベッド用離床センサー」の使用を中止し、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。

症状	ご確認ください
センサーコントローラー・受信機の電源が入らない	→センサーコントローラー：電源に接続されていますか？ →受信機：電源ON状態で充電し、電池残量をご確認ください。
充電ができない	→ACアダプタやケーブル類がしっかりと差し込まれているか確認してください。 →充電時は電源スイッチをオンにしてください。
・ ACアダプタが異常に熱くなる ・ ACアダプタのコード類にひび割れがある ・ 破損した	→直ちに使用を中止してください。
警報が鳴らない	センサーコントローラーの音量スイッチが「消音」に設定されていませんか？ →音量スイッチを「小」または「大」にしてください。  受信機の音量が「消音」に設定されていませんか？ →音量を「小」「中」または「大」にしてください。  見守りモードは設定されていますか？ →お知らせモードを設定してください。  受信機の電池残量少ランプが点灯していませんか？ →充電してください。  →通信状態を確認し、再度ペアリングしてください。
離床ランプが点灯しない	センサーシートは正しく設置されていますか？ →取り付け手順に従いセンサーシートを設置し直してください。

## 仕様

### ■ センサーコントローラー

寸法	W 15×H11.8×D8.8 cm (突起部除く)
重量	約 220 g
使用電源	ACアダプター
消費電力	約 0.05 W (最大)

### ■ 受信機

寸法	W8×H14×D2.9 cm
重量	約 150 g
使用電源	内蔵リチウムイオン電池
消費電力	約 3.5 W (最大)
電波到達距離	約400 m (見通し)

### ■ センサーシート

寸法	W53×H33×D0.6 cm
耐荷重	約 920 g
センサーケーブル長さ	1.8 m

### ■ AC アダプタ

寸法	W27.8×H47.9×D26.5 cm
重量	約 60 g
入力	DC5V 1A
出力	AC100-240V 50/60 Hz 0.2A

# アフターサービスについて

---

## 保証書および保証期間について

### 保証書

所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

### 保証期間中に修理を依頼される場合

保証書の記載内容に従って修理いたします。

### 保証期間を過ぎて修理を依頼する場合

修理すれば使用できる場合は、希望により有料で修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間

弊社は本商品の補修用性能部品を製造打ち切り後 6 年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ 修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、なお異常がある場合は、販売店または弊社お客様相談室へ連絡してください。

ご連絡いただきたい内容・・・住所、氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

## ■ お客様相談室

弊社の商品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたら、販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。

# 保証書

保証期間	1年間		
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	ご芳名 〒 □□□-□□□□ ご住所 TEL		
販売店	店名・住所		
			
<p><b>保証の対象</b> 本体のみ行います。</p> <p><b>保証の態様</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。</li> <li>(2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。</li> <li>(3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問による実費を申し受けすることがあります。</li> </ol> <p><b>保証を受けるための条件</b> 保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。</p> <p>*ご注意 本保証書にお届け日、販売店名の記入の無き場合は、納品書又は領収書を併せて保管願います。</p> <p><b>保証の適用除外</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本保証書及び納品書又は領収書のご提示が無い場合。</li> <li>(2) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。</li> <li>(3) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。</li> <li>(4) 購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。</li> <li>(5) 火災、地震、風水害、落雷及びその他の天災地変、公害、塙害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。</li> <li>(6) 本製品の製造上に起因した欠陥であることを確認できない場合。</li> <li>(7) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。</li> </ol> <p>* 上記項目については有償修理になります。</p> <p><b>修理の記録</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 10px;"></div>			

# お客様相談室

修理、お取り扱い、お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。弊社製品は厳格な検査を経て納入いたしておりますが、万一不具合な点がございましたらお買い上げの販売店または弊社相談室にお問い合わせください。



0120-39-2824

フリーダイヤル：月～金 9時～12時、13時～17時  
土、日、祝祭日、年末、年始等は除く

フランスペイド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5